

事業所名

児童発達支援・障害福祉サービス（生活介護）「さわやか」

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

14 日

法人（事業所）理念		「子ども一人ひとりが、その子らしく豊かな人生を送るために」私たちは、以下の6つのスローガンの下、子どもの人権を尊重し、職員一丸となって、より良い医療・福祉サービスの提供に取り組みます。 スローガン ・子どもを中心とする医療と福祉・時代のニーズに応える専門医療・子どもの健康な力を培う包括医療・専門性を互いに学び合うチーム医療・子ども一人ひとりの未来を見据えた専門医療・子どもを育む地域への支援と連携									
支援方針		①就学に向けて、ご家族以外の人との人間関係を広げるために、生活の場を提供いたします。 ②発達段階に合わせた遊び、他者とのふれあい遊びなどを通して、成長・発達を促します。 ③日常生活動作や運動機能の発達を促すかわりをします。 ④ご家族の方々には、心身のリフレッシュの機会としていただき、より一層豊かな家庭療育へとつなげます。									
営業時間		9 時	30 分	から	15 時	30 分	まで	送迎実施の有無		なし	
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師がバイタルチェックを行い、健康状態の観察と維持を行います。 ・生活リズムや生活習慣の形成を促します。 ・個々の発達段階に沿って基本的な生活スキルの獲得を支援します。 ・言語療法士が食事形態などを評価し、摂食機能の発達を促します。また、言語療法士指導のもと職員が食事支援を行います。 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士によるリハビリを行い、基本的な身体機能の向上や維持を支援します。また、理学療法士指導のもと職員によるリハビリを行います。 ・保育士による小集団療育やさわやかな療育で音楽に合わせて体を動かしたり、感覚遊びを行います。 ・バランスボール、ブロンボード、歩行器を使用して立位や座位練習を行います。 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節行事や制作活動を行います。 ・散歩、水遊びなどの屋外遊びを行います。 ・スノーズレンルームを利用した保育を行います。 									
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせや紙芝居を活用して支援します。 ・個々の児童に合わせてコミュニケーション能力向上に向けて支援します。 									
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・家族以外の人との対人交流の場を提供し、安定した関係づくりができるように支援します。 ・保育士が計画した小集団の遊び（フルーツバスケット、椅子取りゲーム、玉入れ、ボーリング大会など）を行います。 ・近隣の地域に外出して地域交流を行います。 									
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家族のニーズに応じて相談援助をセンター内での対面で実施します。 ・他の利用者保護者と交流できる機会を提供します。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や学校との情報提供と共有。見学の受け入れ ・専門職による相談支援 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議に参加して地域関係機関と情報提供と共有します。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・センター内・外研修の参加 ・クリニカルラダー（看護師継続教育） ・自部署内研修 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節行事（初詣、花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会） ・地域への外出 									